

第1回「脱穀体験会」



和見地区は談合坂サービスエリアから北へ山を2つ程超えた所、上野原駅より車で20分程、高尾山と標高が同じ約600m程の所に和見地区があり晴れた日には横浜のランドマークタワーやベイブリッジが見えます。もっと澄んでいるときには千葉の房総半島まで見えることがあるんですよ。

さて、そんな和見地区では、近年、高齢化が進み休耕地があちらこちらに見えてきました。このままにすると動物の食事処になってしまい、地域も荒廃してしまいます。そんな危機感から私たちは休耕地を活用した取り組みを進めようと、休耕地活用プロジェクトを始めました。

今後は、休耕地を耕したり、麦の植え体験、収穫した麦でうどんづくり体験、ログハウスづくりのワークショップなどを行う予定です。

今回、第1回目は、和見地区で取れた麦穂が入手できたので、次のとおり、古い道具（足踏み式脱穀機と手回しの扇風機）を利用した第1回「脱穀体験会」を開催します。

興味がある人は、ぜひご参加ください。

和見地区は、元々お米が取れない土地だったため、小麦を作りうどんが主食となっていました。結婚式などには祝うどんが出されたり、ずりだしうどんにしたり。そんな昔ながらのうどんを食べたくて……。休耕地を耕し、小麦を育て、脱穀し、うどんをつくって、みんなで自分でつくったうどんを食べましょう。

■日 時 令和6年10月6日(日) 午前9時～正午

■場 所 甲東地区和見 旧甲東小学校和見分校

■参加費 無料(2回目以降は、参加費が必要になる場合があります)

■申し込み・問い合わせ (仮)和見地区休耕地活用プロジェクト 大庭正廣 090-7001-6903